

みんぱく



アクセシビリティから考える
博物館の社会連携ワークショップ

2026.2.8 ⑧ 13:00~16:30 (12:30受付開始)

「若者にとって、博物館はどんな場所になれるだろう？」

本ワークショップでは、国立民族学博物館と東京藝術大学の実践事例を共有し、「アクセシビリティ」の視点から、対話をとおして若年層への効果的なアプローチを探ります。若者と博物館の間にある「見えない壁」の正体を知り、若者が博物館へ参画しやすい環境づくりのヒント、博物館の新たな社会連携の可能性を、一緒に考えてみませんか。

- 場 所：国立民族学博物館2階 第5セミナー室
- 定 員：50名
- 対 象：博物館・美術館関係者、学校関係者、博物館課程を受講している大学生等。テーマに関心をお持ちの方の参加も歓迎します。
- 参 加 費：無料
- 応募方法：事前申込制(先着順)。イベント予約サイトにて。
- 応募期間：2026年2月2日(月)16:00まで。定員になり次第、締め切り。

お問い合わせ

国立民族学博物館 企画課 博物館事業係

●Email : workshop@minpaku.ac.jp

●Tel : 06-6878-8532

(土日祝を除く9:30~16:30)

主催 | 国立民族学博物館 博物館社会連携事業検討ワーキンググループ

後援 | 公益財団法人 日本博物館協会